

## 茨木市教育センター「ふれあいルーム」

### 【ふれあいルームでは・・・】

茨木市教育委員会では、平成7年より教育センターに茨木市不登校児童生徒支援室（名称：ふれあいルーム）を設置し、小中学校に登校できない状況にある児童生徒に対して、集団生活への適応を促し、学校生活への復帰を援助することを目的に、自主活動・体験活動・学習支援を行ってきました。しかしながら、本市においても、全国的な傾向と同じく、学校を長期欠席する児童生徒が増加しており、学校生活への復帰だけをめざすのではなく、児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて社会的に自立できるよう支援する、多様で適切な教育機会の確保が必要になっております。

このような状況をふまえ、ふれあいルームでは令和3年度より新たな取り組みを始めました。その取り組みの1つとして、茨木市教育委員会と早稲田大阪学園向陽台高等学校との間で、連携協定を結び、ふれあいルームに参加している児童生徒が、向陽台高等学校が開設している講座を選択し参加することができるようになりました。

ふれあいルームでは、児童生徒がそれぞれのニーズに合ったコースを選び、積極的に活用できるように、4つのコースを開設しております。

#### 訪問コース

週に1回程度、各家庭に大学院生が訪問し、本人が希望する活動（学習や遊び等）を一緒に行います。人との関わりやコミュニケーションに慣れることから始めます。

●対象

市立小中学校在籍で不登校の状況にあり、家から外にでるのが難しい状態にある小中学生

●場所

各家庭

#### オンラインコース

週に1回程度、オンライン上でコミュニケーション、ソーシャルスキルトレーニング、教科の学習、工作等を個別に行います。オンラインを通して人との関わり方等を学ぶことを目指します。

●対象

市立小中学校在籍で不登校の状況にあり、家から外にでるのが難しい状態にある小中学生

●場所

各家庭

#### 体験学習コース

火曜日と金曜日の午後に、向陽台高等学校が提供する講座の中から、本人の興味関心あるものを選択し、体験学習を行います。様々な体験を通して、人とのつながりを持ち、学習や活動への意欲を高めることを目指します。

●対象

市内在住の不登校の状況にある小中学生

●場所

向陽台高等学校

（阪急茨木市発着のスクールバスを利用します。）

#### 通室コース

月・火・木・金曜日の週4日、時間割に沿って、午前10時から午後3時まで活動します。様々な活動を通して集団生活への適応を促し、学校生活への復帰を支援するとともに、児童生徒の社会的自立を目指します。

●対象

市内在住の不登校の状況にある小中学生

●場所

クリエイティブセンター4階

## 【申し込みにあたって】

- ① 申し込みは保護者の方をお願いしております。電話またはインターネット、QRコードから申し込みください。
- ② 申し込みいただいた際は、教育センターより所属校に連絡いたしますのでご了承ください。
- ③ 訪問コース・オンラインコース・通室コースは、月1回程度、ふれあいルーム相談員が保護者と面接を行います。
- ④ 訪問コースは、月1回程度、大学院生が学校を訪問し、本人の様子等の報告を行います。
- ⑤ オンラインコース、体験学習コース、通室コースは、月1回程度、ふれあいルーム担当者等が学校を訪問し、本人の参加状況や様子等を伝える連携・連絡会議を行います。
- ⑥ 体験学習コースの講座内容については、随時、教育センターホームページに掲載します。
- ⑦ ご不明な点がございましたら、随時、ご相談を受け付けております。



## 【問い合わせ先など】

〒567-0888 茨木市駅前四丁目 6 番 16 号  
茨木市市民総合センター（クリエイトセンター）内  
茨木市教育センター  
電話番号 072-626-4407



\*インターネットより\*

<https://logoform.jp/form/2Qoq/57626>

二次元コード

